



平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年4月30日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セプテーニ・ホールディングス
 コード番号 4293 URL <http://www.septeni-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 光紀
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 次長 (氏名) 曹 永一 TEL 03-6857-7258
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・報道関係者向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第2四半期の連結業績（平成26年10月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	29,522	10.2	1,046	△19.1	1,194	△13.4	1,466	85.9
26年9月期第2四半期	26,779	19.2	1,293	67.9	1,380	56.8	789	7.1

(注) 包括利益 27年9月期第2四半期 1,400百万円 (68.2%) 26年9月期第2四半期 832百万円 (12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	57.01	56.33
26年9月期第2四半期	31.24	30.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第2四半期	22,686	11,389	45.9
26年9月期	21,625	10,203	42.4

(参考) 自己資本 27年9月期第2四半期 10,407百万円 26年9月期 9,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	—	—	9.00	9.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成27年9月期の配当予想は未定です。

3. 平成27年9月期第3四半期（累計）の連結業績予想（平成26年10月1日～平成27年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期(累計)	45,322	12.3	1,506	△11.6	1,664	△6.5	1,776	49.5	68.86

(注) 通期の業績予想に代えて翌四半期の業績予想を開示しております。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期2Q	27,693,200株	26年9月期	27,147,000株
② 期末自己株式数	27年9月期2Q	1,784,600株	26年9月期	1,784,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期2Q	25,730,433株	26年9月期2Q	25,261,333株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 配当予想金額に関して

平成27年9月期の配当予想に関しましては、通期の業績予想について開示が可能となった時点で配当予想額についても速やかに開示いたします。なお、配当予想の開示を行う時期としましては、平成27年9月期第3四半期決算発表の時点を見込んでおります。

(3) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、以下のとおり決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、当四半期決算短信の適時開示後、当社ホームページに掲載しております。また、決算説明会の動画等については、後日当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成27年4月30日（木）・・・機関投資家・アナリスト・報道関係者向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(以下「当四半期」という。)においては、主力のネットマーケティング事業は好調に推移し増収増益となりました。メディアコンテンツ事業については、モバイルゲーム事業及びマンガコンテンツ事業において先行投資を積極的に実施したことにより営業損失を計上することとなりました。その結果、売上高は29,522百万円(前年同期比10.2%増)、営業利益は1,046百万円(前年同期比19.1%減)、経常利益は1,194百万円(前年同期比13.4%減)となりました。また、平成26年10月1日付でDM事業子会社の全株式を売却したことに伴う子会社株式売却益をはじめとして特別利益を1,187百万円計上いたしました。これらの結果、四半期純利益は1,466百万円(前年同期比85.9%増)となりました。

報告セグメント別の業績は、次の通りであります。

① ネットマーケティング事業

インターネットを活用した包括的なマーケティング支援サービスを企業向けに展開しております。具体的には、インターネット広告の販売やウェブソリューション(サイト構築・運用、SEO等)の提供をはじめ、自社サービスとしてアドネットワーク等のマーケティングプラットフォームやクラウド型CRMサービスの運営を手がけております。

当四半期においては、運用型広告を中心とするネット広告市場の拡大を背景に、注力分野である「モバイル」「ソーシャル」「グローバル」にフォーカスし、業容拡大を図りました。その結果、成長分野であるスマートフォン広告の取扱高が大きく伸長したほか、当社グループが強みを持つFacebook関連サービスをはじめとするソーシャル事業についても成長が続きました。また、平成26年7月に子会社化した韓国のネット広告企業が当四半期から連結対象となったこともあり、海外での業容拡大も進みました。

これらの結果、売上高は27,915百万円(前年同期比17.9%増)、営業利益は1,521百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

② メディアコンテンツ事業

主にスマートフォン向けにソーシャルゲームをはじめとする各種デジタルコンテンツを企画・開発し、SNSやアプリマーケット等様々なプラットフォームを通じて生活者に提供しております。また、自社IP(知的財産)の企画・開発を目的に、マンガ家の育成・輩出、マンガ配信サービスの運営を手がけております。

当四半期のモバイルゲーム事業においては、今後の事業拡大に向けた先行投資として、ネイティブアプリゲームの開発に注力し、「大乱闘!!ドラゴンパレード」及び「キングダム-英雄の系譜-」の2タイトルをリリースいたしました。マンガコンテンツ事業においては、自社IPの商用化に向けた取り組みを強化し、「ミリオンドール」のテレビアニメ化及び「猫はまたたび」の書籍化が決定したほか、作家育成と配信サービスの拡充の両面で積極的な先行投資をおこないました。

これらの結果、売上高は1,747百万円(前年同期比1.1%増)、営業損失は274百万円(前年同期は77百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、のれんが107百万円減少したものの、現金及び預金が852百万円、受取手形及び売掛金が726百万円増加したこと等により、前期末に比べて1,060百万円増加し、22,686百万円となりました。

負債については、買掛金が328百万円増加したものの、未払法人税等が450百万円減少したこと等により、前期末に比べて125百万円減少し、11,297百万円となりました。

純資産については、配当金の支払いにより228百万円減少したものの、四半期純利益の計上1,466百万円等により、前期末に比べて1,185百万円増加し、11,389百万円となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べて1,052百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は9,740百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は258百万円(前年同期は785百万円の獲得)となりました。

これは、仕入債務の増加446百万円等があったものの、売上債権の増加995百万円及び法人税等の支払1,037百万円等が発生したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果獲得した資金は1,351百万円(前年同期は477百万円の使用)となりました。

これは、定期預金の預入による支出412百万円及び有形固定資産の取得による支出79百万円等があったものの、定期預金の払戻による収入612百万円及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入1,249百万円が発生したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は75百万円(前年同期は158百万円の使用)となりました。

これは、配当金の支払228百万円等が発生したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、四半期ごとの業績発表時に翌四半期までの業績予想を公表いたしております。

平成27年9月期第3四半期(4-6月)においては、4月にグループ全体で104名の新入社員が入社するなど例年通り人材への先行投資期となり、人件費を中心に販売管理費が増加する見通しです。そうした中、主力のネットマーケティング事業は前年同期比で増収増益を見込んでおります。メディアコンテンツ事業については、新作ゲームのリリース予定がなく、マンガコンテンツ事業についても先行投資が続いていることから、減収かつ営業損失が拡大する見通しです。

このような状況を踏まえまして、本笔下記の通り平成27年9月期第3四半期連結累計期間の業績予想を公表いたしました。

なお、当該業績予想は、平成27年9月期第2四半期連結累計期間の実績値に第3四半期連結会計期間の業績見通しを加算したものとなっております。

平成27年9月期第3四半期連結累計期間業績予想(平成26年10月1日～平成27年6月30日)

売上高	45,322百万円
営業利益	1,506百万円
経常利益	1,664百万円
四半期純利益	1,776百万円

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,293,965	10,146,617
受取手形及び売掛金	8,199,190	8,925,456
仕掛品	67,324	3,125
貯蔵品	4,050	6,352
その他	578,148	425,257
貸倒引当金	△27,480	△12,529
流動資産合計	18,115,200	19,494,279
固定資産		
有形固定資産	208,074	255,734
無形固定資産		
のれん	601,206	494,137
その他	296,228	284,456
無形固定資産合計	897,435	778,594
投資その他の資産		
投資有価証券	1,141,908	1,168,268
その他	1,265,086	989,531
貸倒引当金	△1,918	△15
投資その他の資産合計	2,405,076	2,157,784
固定資産合計	3,510,586	3,192,113
資産合計	21,625,786	22,686,392

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,569,396	7,897,739
短期借入金	730,002	971,800
1年内返済予定の長期借入金	175,001	166,656
未払法人税等	930,006	479,065
賞与引当金	330,620	347,844
その他	1,334,815	1,192,601
流動負債合計	11,069,841	11,055,706
固定負債		
長期借入金	305,568	222,240
その他	47,113	19,352
固定負債合計	352,681	241,592
負債合計	11,422,523	11,297,299
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,053,010	2,066,242
資本剰余金	3,148,095	3,157,032
利益剰余金	4,284,190	5,522,898
自己株式	△485,011	△485,011
株主資本合計	9,000,284	10,261,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,979	49,607
為替換算調整勘定	57,036	96,722
その他の包括利益累計額合計	177,016	146,329
新株予約権	29,746	23,625
少数株主持分	996,215	957,976
純資産合計	10,203,263	11,389,093
負債純資産合計	21,625,786	22,686,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	26,779,521	29,522,129
売上原価	21,685,080	24,187,596
売上総利益	5,094,441	5,334,533
販売費及び一般管理費	3,800,629	4,288,361
営業利益	1,293,812	1,046,171
営業外収益		
受取配当金	4	50,004
投資有価証券評価益	48,286	71,022
持分法による投資利益	43,418	51,903
その他	9,411	36,408
営業外収益合計	101,120	209,340
営業外費用		
支払利息	2,470	2,718
株式上場関連費用	8,136	8,916
支払手数料	—	45,600
その他	4,286	3,278
営業外費用合計	14,892	60,513
経常利益	1,380,039	1,194,998
特別利益		
投資有価証券売却益	—	73,289
子会社株式売却益	8,476	1,098,885
その他	—	15,000
特別利益合計	8,476	1,187,174
特別損失		
投資有価証券売却損	10,000	—
和解金	—	17,000
その他	5,428	22
特別損失合計	15,428	17,022
税金等調整前四半期純利益	1,373,088	2,365,150
法人税、住民税及び事業税	600,244	630,281
法人税等調整額	△39,431	314,541
法人税等合計	560,812	944,822
少数株主損益調整前四半期純利益	812,275	1,420,328
少数株主利益又は少数株主損失(△)	23,111	△46,640
四半期純利益	789,164	1,466,968

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	812,275	1,420,328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,435	△70,372
為替換算調整勘定	8,742	50,087
その他の包括利益合計	20,178	△20,285
四半期包括利益	832,454	1,400,042
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	809,342	1,436,282
少数株主に係る四半期包括利益	23,111	△36,239

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,373,088	2,365,150
減価償却費	84,816	74,595
のれん償却額	65,550	123,848
受取利息及び受取配当金	△3,587	△53,187
支払利息	2,470	2,718
投資有価証券評価損益(△は益)	△48,286	△71,022
持分法による投資損益(△は益)	△43,418	△51,903
投資有価証券売却損益(△は益)	10,000	△73,289
子会社株式売却損益(△は益)	△8,476	△1,098,885
和解金	—	17,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,005	△13,850
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,235	33,358
売上債権の増減額(△は増加)	△1,430,397	△995,132
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,957	42,102
仕入債務の増減額(△は減少)	1,218,545	446,310
その他	△81,532	△100,815
小計	1,148,045	646,997
利息及び配当金の受取額	3,587	53,187
利息の支払額	△2,462	△4,212
法人税等の還付額	130,960	82,600
法人税等の支払額	△494,410	△1,037,458
営業活動によるキャッシュ・フロー	785,721	△258,885
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△606,000	△412,000
定期預金の払戻による収入	100,000	612,000
有形固定資産の取得による支出	△21,648	△79,913
無形固定資産の取得による支出	△58,658	△37,305
投資有価証券の取得による支出	△110,043	△55,061
投資有価証券の売却による収入	190,000	74,840
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,249,062
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△32,926	—
その他	61,432	△150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△477,844	1,351,471
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	70,748	241,798
長期借入金の返済による支出	△49,998	△91,673
配当金の支払額	△176,586	△228,261
その他	△2,390	2,567
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,226	△75,569
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,742	35,636
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	158,391	1,052,652
現金及び現金同等物の期首残高	6,570,715	8,687,965
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 6,729,107	※ 9,740,617

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
現金及び預金勘定	7,335,107千円	10,146,617千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△606,000	△406,000
現金及び現金同等物	6,729,107	9,740,617

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	23,574,374	1,724,428	25,298,803	1,480,018	26,778,821	700	26,779,521
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	110,924	4,982	115,907	2,649	118,556	△118,556	—
計	23,685,299	1,729,411	25,414,710	1,482,667	26,897,378	△117,856	26,779,521
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	1,476,511	△77,617	1,398,893	97,099	1,495,993	△202,181	1,293,812

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、DM事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△202,181千円には、セグメント間取引消去3,598千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益700千円及び全社費用△206,480千円が含まれております。全社収益は、非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成27年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,781,560	1,739,969	29,521,529	600	29,522,129
セグメント間の内部 売上高又は振替高	133,651	7,966	141,617	△141,617	—
計	27,915,211	1,747,936	29,663,147	△141,017	29,522,129
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,521,814	△274,228	1,247,586	△201,414	1,046,171

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△201,414千円には、セグメント間取引消去△9,589千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益600千円及び全社費用△192,425千円が含まれております。全社収益は、非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。